

活動名	わくわくパピリオン@in 閑上		
活動期間	2018年 7月 1日～ 8月 31日	申請金額	50万円 (単位万円)
活動地域	宮城県名取市 市内全域・ 閑上地区・ 地区・ 地区 仮設住宅団地 災害公営住宅		
対象者と 想定人数	閑上小中学校の生徒とその保護者及び教員、閑上地区災害公営住宅にお住まいの方、名取市内にお住まいの方 約 50 人～150 人		
活動背景や 活動のきっかけ	2018年4月から閑上小中学校が開校し、実際に閑上地区から通っている生徒もいれば、バスなどで市内から通っている生徒もいる。特に今年度は開校して1年目ということもあり、学内イベントが手さぐりの状態で、生徒・教員共々絆を深められるような機会が必要であると思われる。また、閑上小中学校は、学校だけではなく一時津波避難場所としての目的もあるが、周辺の閑上住民が学校を訪れてつくりを理解する機会がなく、現状では万が一の時に迅速な対応が困難になると推測される。生徒数・教員数に対して閑上小中学校が広過ぎていて、生徒での掃除が追い付いていないことは事実で、さらなる入学者の増加も課題である。		
課題への取り組み	閑上小中学校をイベントの場とすることで、建物のつくりや生徒の学ぶ環境を閑上地区や市内の住民の方に周知させることが出来る。学校を一般にも開放し、生徒間だけではなく、閑上地区全体のコミュニティの形成に繋げる。		
活動内容	閑上小中学校を舞台として夏祭りのようなイベントを開催する。1階から3階まで一直線に続く階段を活用しての流しそうめん、学校中央にある大屋根の下での飲食ブース出店を依頼、幅広い年齢層に対応したプールを一般開放した閑上海浜プールの復活を主な企画として行う。校舎全域を歩いてもらう為にも、体育館で段ボールを用いた巨大迷路や流しそうめんを廊下にも拡張するなどの工夫を行う。実際の企画・実施はPTAと閑上地区まちづくり協議会との連携を行い、進める。		
前回助成時の 結果(成果)	不採用		